



杉本ひろふみ 後援会だより

VOL.4

【発行・編集】

杉本ひろふみ後援会

〒473-0911

豊田市本町高根23番地10

TEL:0565-54-4537

FAX:0565-54-4539



謹賀新年

選対本部役員と事務局の第1回合同会議

大きな節目の年を迎えて!!

新年明けましておめでとうございます。

また平素から後援会活動や議員活動に、多大なるご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「平成」という年号が変わり、新しい時代が始まります。しかしどんな時代を迎えても、地域の方々が安全で安心して生活できるまちづくりに取り組んで行かなければなりません。

また、今年は選挙の年でもあり、私にとっても大きな節目の年となります。今後ともみなさんからのご意見、ご指導をいただきながら、しっかりと地域の諸課題に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



市議会議員 杉本 ひろふみ

竹村駅周辺の交通に関する調査の報告会が開催

名鉄三河線複線化に伴う竹村駅周辺の交通に関する影響について、6月26日に竹村駅周辺の3ヶ所の踏み切りで交通量調査が行われ、11月3日にその報告会が竹村駅周辺を考える会で開催されました。

その中で、特に一日の交通量が12,000台近くにのぼり、大型車の比率も20%を超える(都)梅坪堤線(郵便局の前の通り)は、複線化により踏み切りの遮断時間が増加する中で、踏切を立体交差化にしなければいけない必要があるという報告を受けました。



1. 市政報告

☆全ての中学校・小学校にクーラー設置

豊田市は、子供たちの学校生活における夏の暑さ対策のため、9月議会において、市内の全小中学校の普通教室、特別教室にクーラーを設置するために47億円の補正予算が承認されました。

今後すべての豊田市内の全小中学校に、2019年6月末までにクーラーの設置が完了するように、工事が発注される予定です。



☆（仮称）南部1次救急診療所等建家の建設始まる



南消防署に隣接する（仮称）南部1次救急診療所等の建設が、造成工事に引き続きいよいよ着工されます。開院は2020年7月の予定です。施設の概要は以下の通りです。

○1次救急診療所（青線枠内）

（機能）診察室×2、処置室、待合、調剤室
感染症診察室、感染症待合室

（診療科）内科、小児科

（診察日）日曜、祝日、お盆、年末年始
（9時から17時）

○障がい者就労施設（緑線枠内）

（機能）カフェスペース、調理室

（営業日）月曜日から金曜日（9時から17時）

○子どもの外来療育施設（赤線枠内）

（機能）活動室×3、エントランスホール
遊戯室、多目的ホール、相談室×2

（開設日）月曜日から土曜日（8時30分から17時15分）

2. 議会報告（一般質問）

平成30年3月定例会（60分）

【質問1】ラグビーワールドカップ2019開催の効果

本大会の開催を通して、多くの観戦客が豊田市を訪れると思いますが、どれほどの経済波及効果を見込んでいるのかお聞き致します。

【その答弁】（答弁者 企画部 石川 要一部長）

経済波及効果につきましては、観戦可能席数38,500席で試算した結果、豊田市では約38億円、愛知県全体では約112億円と予測しています。



9月23日 ギネス世界記録に参加

平成30年9月定例会（60分）

【質問2】民生委員・児童委員の活性化

民生委員・児童委員は、担当する地域の中で、高齢者から子どもまで、地域の身近な相談役として住民の目線に立った福祉活動をしています。しかしその業務量の多さが課題といわれていますが、多忙化への対応について伺います。

【その答弁】（答弁者 福祉部 伴 幸俊部長）

行政等からの依頼業務については、代替手段が取れる配布物や確認事務を民生委員・児童委員の皆様へ依頼するのを廃止するなど、業務量の負担を軽減できるよう、対応を進めています。



3.視察報告

●企画総務委員会視察

平成30年7月10日に大阪府池田市役所に「職員の資質向上・人材育成について」というテーマで視察しました。

毎年組織の目標と個人の目標を設定し、確実に高い水準で必ず達成させることを制度の基本としている池田市の取組みに、こういった積み重ねが質の高い市民サービスの提供につながっていくと参考になりました。



●議会ICT化推進特別委員会視察

議会のICT化推進の一環として、特別委員会では、来年度からのタブレット端末の導入について調査・研究を行いました。

その一環として、平成30年9月26日から3日間、先進的な取組を調査・研究する目的で、すでに運用している茨城県笠間市、栃木県栃木市、千葉県木更津市を視察しました。



4.初音川ビオトープ改修工事始まる



12月15日、野鳥観察会が開催された

堤防の拡張工事が進む逢妻男川の左岸にある初音川ビオトープにおいて、12月15日、野鳥観察会が開催され、地域の区民約40名が参加し、当日はコガモや、シロサギ等の野鳥を観察することができました。

このビオトープは、初音川の水質浄化を目的に造成されたもので、現在進められている逢妻男川の改修工事に合わせて、排水管の位置の変更等、改修工事が進められていきます。完成は2019年度中になる予定で、新たに川につながる魚道が設けられる予定です。



新しく設置される魚道

5.地域の課題解決

●まちづくり懇談会を開催

昨年春に開催したまちづくり懇談会を、本年は、11月17日の土橋自治区の組長会議から始まり、各地区で開催させていただきました。

今回は、名鉄三河線の複線化に伴う交通対策を中心に、現在の地域の状況と今後の予定を中心に意見交換をさせていただきましたが、線路の連続高架事業を始め、周辺道路の渋滞対策や、生活圏へのスーパーマーケットの誘致など、生活関わる多くのご意見をいただきました。



●土橋竜神線の接続

土橋地区の区画整理事業も終盤に差し掛かっていますが、まだ未整備の状態が残ってしまっているところもあります。その一つが、9月に開通した土橋跨線橋の南側交差点ですが、こういった形で竜神地区に接続するのが一番良いのか、現在関係者の中で検討を重ねています。



現在行き止りの跨線橋南交差点



Topics 竜神地域のトピックス

●新池公園9年ぶりの池モミ



7月12日（木）に9年ぶりとなる竹村地区の新池の水が抜かれ、池の整備が行われました。当日は竹村小学校の生徒も参加し、大盛況でした。

●竜神地区太田市長の市政報告会

11月16日（金）太田稔彦市長の市政報告会が、区長会の主催で竜神交流館で開催され、約200人の区民が参加しました。



●竹下ウォーキング大会

12月9日（土）竹下地区のウォーキング大会が開催され、今年も200人を越す区民が元気に歩きました。



●「竹村・小さな旅」第2弾（竹中地区編）



昨年に引き続き今年は第2弾として竹村文化振興会主催による「竹村・小さな旅」が開催されました。

約40名の参加者は、10人1組でガイド役の文化振興会のメンバーの案内で、竹中地区内のポイントを巡りました。



現在でも竹中地区のほぼ真ん中に信州の善光寺に通じる善光寺街道が現存し、かつては一生に一度の善光寺参りで、相当賑わいがあったということでした。

現在の竹中区民会館の前にある常夜灯もその名残で、未だに地元で持ち回り番を作り、交代で毎晩ろうそくの灯りを灯すということでした。歴史の重みを大いに感じました。



Snapshot スナップショット



12月22日（土）本町地区後援会の意見交換会に参加しました。一番の地元のみなさんから選挙戦に向けて暖かい言葉をたくさんいただきました。



編集後記

初めての選挙から早くも4年が経過する。その間、議会での対応、地域要望の取りまとめ、そして視察研修と、1年間の時間の経過が本当に早く感じ、あっという間の4年間でした。

そして、4月には2回目となる選挙に臨むことになる。この2回目の選挙が一番難しいと言われている。多くの地域の方に支えていただく中で、私自身もしっかりと気を引き締めて戦いに臨む覚悟です。

お問い合わせ先

ご意見・お問い合わせは、右記よりお願いいたします。皆様より頂いた貴重なご意見は、今後の活動に活かしてまいります。



杉本ひろふみ後援会事務所

〒473-0911 豊田市本町高根23番地10
TEL / FAX : 0565-54-4537